

Sporting Regulation 2012



2012年度 ロードスター・パーティレースⅡ 競技規定

1. 大会

ロードスター・パーティレースⅡは、国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則に準拠した JAF 国内競技規則、本レース規定、各大会特別規則書、ならびに各サーキット規定に従って開催される。全ての参加者は、これらの諸規定に精通し、これを遵守するとともに各大会オーガナイザーおよび競技役員への指示に従う義務を負うものとする。

2. 組織

本競技は、ピーススポーツ・パーティレース事務局（以下 B-Sports）の主管により運営される。各大会オーガナイザーは一般社団法人日本自動車連盟（JAF）公認のもと、ロードスター・パーティレースⅡの名称を付したレースを組織、開催する。大会組織委員会、競技審査委員会、競技役員は、各大会の特別規則書にて公示される。

3. 大会スケジュールおよびレース距離

大会	開催日	周回数	開催場所
第1戦	5月5日（土）	15 ラップ（約30km）	筑波サーキット
第2戦	6月24日（日）	12 ラップ（約29km）	袖ヶ浦アオレスト・レースウェイ
第3戦	7月29日（日）	15 ラップ（約30km）	筑波サーキット
第4戦	9月1日（土）	15 ラップ（約30km）	筑波サーキット
第5戦	11月11日（日）		

※開催日、内容は諸事情により変更する場合があります。 ※詳細なタイムスケジュールは公式通知にて示す。

4. 参加クラス

1) 本レースは、以下の5つのクラス区分によりレースを実施する。ただし、第3戦については、NC1・NC2・NB シリーズの3つのクラス区分によりレースを実施する。

NC1 クラブマン	NC1 クラブマン
NC1 クラブマン	NC1 クラブマン
NC1 シリーズ	NC1 シリーズ
NC2 クラブマン	NC2 クラブマン
NC2 シリーズ	NC2 シリーズ
NB シリーズ	NB シリーズ

2) NC1 クラブマンクラスと NC1 シリーズクラス、NC2 クラブマンクラスと NC2 シリーズクラスとの組み合わせに限り、異なるドライバーが同一車両でそれぞれ異なるクラスに参加することが認められる。しかし、同一開催日に1人のドライバーが複数クラスに重複して参加することは認められない。

3) クラス区分については、参加者の希望とそれまでの実績を考慮し、B-Sports が決定する。B-Sports が行ったクラス区分の決定に対する抗議は認められない。

4) 各大会において、クラスを追加・変更・中止にする場合がある。また、各クラスの参加台数が25台未満の場合は、そのレースの挙行を中止、レースの合併、レース距離の短縮を行う場合がある。

5. 参加資格

ドライバーは、JAF 国内競技運転許可証 A クラス以上の所持者であること。また、JAF の定める条件を満たせば、JAF 以外の ASN が発給する競技許可証の所持者も参加が認められる。

6. ドライバーおよびチームクールの遵守事項

1) パーティレースの趣旨を十分に理解し、多くの人たちが注目しているレースの参加者であることを自覚し、他の参加者や競技役員を含む全ての関係者への思いやりを持ち、スポーツマンシップに則り、楽しく安全に走ることを第一に心掛けること。

2) FIA 国際モータースポーツ競技規則付則項目および付則1項の規定を遵守すること。

3) 後続車の走行ラインを意図的に塞いだり、コーナーの極端に手前からインペタ走行を続けたり、併走する相手の走行ラインを残さなかったり、幅寄せなどで他の参加者を威嚇する走行をしないこと。

4) 万一、他の参加者と接触した場合には、理由の如何を問わず、レース後にその相手に接触した事情を説明し、互いに納得できるように努力すること。

5) この条項に違反した場合には、競技審査委員会が決定したペナルティが課せられる。

7. 参加車両、ゼッケンの表示、ドライバーの装備品

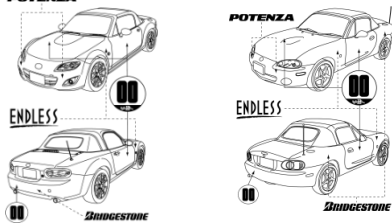
1) 参加車両は、別掲の車両規定に合致した車両でなければならない。

2) ゼッケン番号は、参加者の希望（1〜180番までの範囲とする）とそれまでの使用実績を考慮し、B-Sports が決定する。また、ゼッケン番号およびゼッケンペーパーは B-Sports 指定のもの（Party Race II ロゴ入り）に限り使用が認められる。ただし、2009 年度までパーティレースで指定されていた旧デザイン（MAZDA ロゴ入り）の継続使用は認められる。購入を希望する場合には、各大会の参加申込書の所定欄に記入し、参加料とともにゼッケン代金 10,500 円（税込）を支払うものとする。

3) ドライバーは、JAF 国内競技車両規則第4編付則1「レース競技に参加するドライバーの装備品に関する付則」に従い装備品を整えること。

8. 広告スペース

1) 参加者は、B-Sports および当該主催者の為に広告スペースを提供しなければならない。その位置および数は以下の図のとおりとする。スポンサーステッカーは B-Sports より配布されたものを使用すること。



2) シリーズスポンサーおよびイベントスポンサーと競合する個人スポンサーロゴの露出は認められない。

3) 参加者は、参加者自身による特定の広告が拒否されるかもしれないことをあらかじめ承知していなければならない。

9. ソフトトップ

公式予選、決勝を通じて競技長からの指示がない限り、オープン状態で走行が義務付けられる。

10. 参加申込

1) 参加申込は、ロードスター・パーティレース II 公式サイト（http://partyrace.nr-a.com/）の専用フォームか、郵送にて行うこと。郵送の場合は、所定の参加申込用紙に記す・捺印し、参加料を添えて下記の場所まで現金書留にて郵送とする。
〒153-0064 東京都目黒区下目黒 2-18-3-6F
ピーススポーツ・パーティレース（B-Sports）事務局
TEL: 03-5487-0735 / FAX: 03-5487-0737

2) 参加料の支払いは銀行振込も可能とする。参加申込の意思を表明後3日以内（土日祝を除く）に下記の指定口座まで参加料を振り込まなければならない。
※振込手数料は参加者負担。
※振込名義は参加ドライバー名と同一でなければならない。異なる場合には、B-Sports に対し事前にその旨を伝えなければならない。

金銀融機関名：ゆうちょ銀行
店名：〇ーハ（読み ゼロイチハチ） 口座種目：普通口座
口座番号：70033358 口座名義：ブレインズモータースポーツクラブ
<ゆうちょ銀行口座間の送金の場合>
口座記号：10100-700333581 口座名義：ブレインズモータースポーツクラブ

金銀融機関名：みずほ銀行
店名：渋谷支店 口座種目：普通口座
口座番号：1323725 口座名義：ブレインズモータースポーツクラブ

3) 諸事情により各主催者が先着申込順で参加受付台数に定員を設ける場合がある。その場合は大会特別規則書にて示す。

4) 参加申込が成立するのは、規定の方法による参加申込の意思表明と、参加料の入金の両方を B-Sports が確認できた時点とする。各主催者が先着申込順で参加受付台数に定員を設ける場合は、参加申込が成立した順とする。

5) 受付期間
各大会とも開催日の40日前より20日前まで、もしくは各主催者の指定する期間とする。

6) 参加申込書に記載する車名欄には、必ず当該参加クラス車両名（「ロードスター」または「ROADSTER」の文字）が含まれていなければならない。

7) 参加申込受付期間後、主催者で書類審査の上、特に指定がない場合はエントリー宛に正式参加受理書を送付する。

11. 参加料および保険料

1) 参加料：39,900 円（消費税1,900 円を含む/1エントリーにつき）
①参加料には、ドライバー1名、ピットクルー（もしくはゲスト）3名、競技車両1台、ならびにサービスマン2台のバスを含む。
②特別観戦を追加開催する場合、参加料は別途公示する。

2) 保険料
①各大会の特別規則書に従うものとする。
②各大会の特別規則書に規定がない場合、次の規定に従うこと。
※ドライバーは900万円以上、ピットクルーは400万円以上の当該レースに有効な保険（各 MRC の共有も有効）に加入済みの者は、その旨を申告するものとする。加入保険金額が上記の金額に満たない者は、その不足分について必ず、各大会オーガナイザーの指定する保険に加入しなければならない。

3) レースが中止になる場合を除き、一旦支払った参加料ならびに保険料は返還されない。ただし、レースが中止になったり、定員に満たれる等の理由で参加が受理されなかった場合には、参加料ならびに保険料から返金手数料1,050 円を差し引いた金額が返金される。

12. 公式予選

1) ドライバーは、必ず定められた時間に行われる当該クラスの公式予選に参加しなければならない。その際に使用する車両は、公式車両検査に合格したものに限られる。

2) 予選方法はタイムトライアル方式とする。義務周回数には定められないが、少なくとも1周はラップタイムが計測されなければならない。予選走行に関する諸規則は特に定められていない場合は決勝レースと同様とする。

3) 公式予選結果の順位は、それぞれのドライバーが記録した最高ラップタイム順に決定される。2名以上のドライバーが同一の最高ラップタイムを記録した場合には、最初にそのタイムを出した車両が優先され、以下この方法に準じて順位が決定される。

13. 決勝レース

1) レーススタートの方法は、各大会の特別規則書に規定がない場合、1×1 配列グリッドのスタンディングスタートでスタート合図は灯火信号とする。

2) 決勝スタート

①3分前ボード表示…ドライバーは車両にて待機し、競技役員を除く全ての者はコース上から退去しなければならない。
②1分前ボード表示…ドライバーは車室内に着座したままエンジンを始動する。
③スターターからの緑色旗の振動…競技車両はスターティンググリッドの隊列を俄ながらポルポジション車両のペースによってフォーメーションラップを開始する。

④フォーメーションラップ中の追い越しは許されない。また、スタート練習や著しく隊列を乱してはならない。もし隊列を乱した場合にはペナルティが課せられる。

⑤フォーメーションラップの際に、スタートに出遅れた車両およびフォーメーションラップ途中で正しい位置が保てなかった車両は最後尾スタートとする。（当該車両の当初のグリッドは空けておく）

⑥車両がスターティンググリッドに戻ったら、それぞれのグリッド位置にエンジンをかけたまま停車する。

⑦全ての車両が停車したらスターターは赤ランプ5秒前を表示する。

⑧上記⑦の表示5秒後にスターターはグリッドの静止状態を確かめて赤ランプを点灯する。

⑨通常、赤ランプ点灯後2秒以上3秒以内に赤ランプが消灯し、レースがスタートする。
※上記のスタート方法は、天候その他の事由により変更する場合がある。

14. タイヤ本数の制限

1) 公式予選、決勝を通じて使用するタイヤは4本までとする。

2) パースト等のやむを得ない理由の場合のみ、技術委員長の判断により追加使用が許される。その際、予選終了後に交換する場合、レースは最後尾スタートとなる。

3) 異なるドライバーが同一車両でそれぞれ異なるクラスに参加する場合、公式車両検査時に技術委員長が認めた場合限り、それぞれのクラスの公式予選、決勝を通じてタイヤを4本まで使用することが認められるが、認められた以外のクラスでのタイヤを使用することは禁止される。

4) 技術委員長の許可無くタイヤ交換作業を行った場合には、重大な違反となり、競技審査委員会が決定したペナルティが課せられる。

15. 燃料

1) 競技車両が大会参加時に使用する燃料は、JAF 国内競技車両規則第3編第1章第9条「燃料」に従い、通常のガソリンスタンドのポンプから販売されている（潤滑油以外のいかなる添加物も含まない）自動車用無鉛燃料を使用すること。

2) ガス欠症状を回避するため、ガソリンを満タン給油して競技に参加することを強く推奨する。安全燃料タンクならびにコレクタータンクの使用は禁止される。

16. 車両保管

1) 競技車両は、公式検査を受けた後からレース終了後の公道走行チェックを受けるまで、当該サーキットの場外へ持ち出すことはできない。

2) 大会期間中にリタイヤした場合、車両を当該サーキットの場外へ持ち出せるのは、リタイヤ届付の受理後に特別に公道走行チェックを受けた後とする。

17. 安全対策

レース終了・車両保管解除後に、一般公道における安全な運行が可能であることを確認するための車両検査が義務付けられる。ただし、この検査は一般公道における走行の安全を保障するものではない。

1) 検査目的

この検査の目的は、車両が一般公道における運行に適するか否かの確認であり、レース結果に影響するものではない。

2) 検査対象

この検査は決勝レース出場の有無にかかわらず、参加受付車両全てに対して義務付けられる。

3) 検査実施時間および場所
決勝レース終了・車両保管解除後に、主催者によって定められた場所にて実施する。

4) 検査委員
競技役員立会いのもとで、B-Sports が指定した検査員が車両検査を実施する。

5) 検査項目
検査箇所は下記のとおりとする。

- ①車体外板 ②かじり装置 ③制動装置 ④走行装置 ⑤緩衝装置
 - ⑥動力伝達装置 ⑦電気装置 ⑧原動機 ⑨排気系 ⑩灯火装置・方向指示器
 - ⑪警音器・窓拭器・洗浄液噴射装置 ⑫競技走行において異常が認められた箇所
- 検査内容は JAF 指定の「自動車登録番号標付車両によるレース終了後の車両検査標」に従う。ただし、下記の検査内容を追加する。
・エアバッグコンピュータのコネクタ接続 ・最低地上高（9cm 以上）

6) 検査の可否と処置
検査において一般公道における運行に不適と判断された車両は B-Sports が管理し、B-Sports の指示に従い規定の場所までキャリアカーで移動しなければならない。規定の場所とは車両所有者または使用者の保管場所、もしくは整備工場等とする。参加者がキャリアカーの手配が出来ない場合は、B-Sports が準備するキャリアカーにて搬送する（キャリアカーの手配及び整備は当該参加者負担）。なお、検査において不具合箇所が指摘された車両は、当該箇所の整備作業等が完了していることがわかる書面、資料、写真等が提示されないこと、それ以降のレースへの参加は受理されない。

7) 検査を受けなかった場合
参加車両が本検査を受けなかった場合、その競技参加者、競技運転者、ならびに競技車両は、それ以降の本シリーズへの参加を認めない。

18. 賞典

1) 各大会賞典
①各大会のクラス別賞典は下記の通りとする。
1～3位 トロフィー、JAF マダモ、4～6位 トロフィー
10位 記念品（開催10周年記念賞）

②各大会賞典は、各クラスの決勝出場台数により、賞の制限を行う。入賞は6位を超えない出走台数の50%（1位を除く端数切捨）とする。

2) シリーズ賞
①各シリーズクラスのレースにおいて、グリーンナンバー競い合いの中で上位10位に入ったドライバーに、下記の表に基づいてシリーズポイントが与えられる。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
20P	18P	16P	14P	12P	10P	8P	6P	4P	2P

②得点を得る順位であっても、下記の条件を満たしていない場合にはノーポイントとする。
・発生理由が罰則が課せられたかどうかを問わず、審判員から他車との接触の判定を受けていないこと。また、この判定に関する抗議は受け付けられない。
・当該レースの完走回数（70%）を満たしていること。

③得点集計および順位
決勝出走台数が10台に満たないクラスのレースは、与えられるシリーズポイントも50%減とする。
・各クラスのシリーズ得点は、5戦中4戦の有効ポイント制とする。
・複数のドライバーが同一得点を獲得した場合、次の順位に基づき上位者を決定する。1. 決勝出走回数が多い者 2. 高得点を得た回数が多い者 3. 最終戦で上位の者

④各シリーズクラスのシリーズ賞典は下記の通りとする。
1～3位 記念盾、記念写真パネル

3) Best over 50 賞
①1戦目の時点で50歳以上となるドライバーを対象に、全クラスを通じて通算獲得ポイントの最上位1名に賞典を与える。
②Best over 50の賞典は、記念盾と記念写真パネルとする。

4) Best Rookie 賞
①当該年度以前に NC1 シリーズ、NC2 シリーズ、NB シリーズのいずれのクラスにも参加経験がないドライバーを対象に、全クラスを通じて通算獲得ポイントの最上位1名に賞典を与える。
②Best Rookie 賞の賞典は、記念盾と記念写真パネルとする。

5) Best Team 賞
①ドライバーライセンス（競技運転者許可証）とは別にエントリーライセンス（競技参加者許可証）を所持するチームを対象に、当該チームに所属するドライバーが獲得したポイントの内、各大会の獲得ポイントが多い上位2名のみを有効ポイントとし、全クラスを通じて通算獲得有効ポイントの最上位1チームに賞典を与える。
②Best Team 賞の賞典は、記念盾とする。

6) 特別賞
各大会において上記の賞典とは別に特別賞を B-Sports が設定する場合がある。特別賞の受賞者の決定は B-Sports が行うものとし、その決定に対する抗議は認められない。

19. 本規定に記載されていない事項

本規定に記載されていない事項については、各大会の特別規則書および公式通知により公示される。なお、本規定の変更や解釈は B-Sports プルテンとして B-Sports より公示される。